

10月1日から

「鯖江市上下水道お客様センター」を開設します

市では、10月1日からお客様サービスの更なる向上と経営の効率化を図るため、上下水道の窓口等業務を、専門性の高いノウハウをもった民間の事業者へ委託します。

これまで上下水道課職員が行っていた、窓口での各種申し込み受付やお客様からの電話問い合わせ等の業務について、今後は「鯖江市上下水道お客様センター」が行うこととなります。

皆様のご理解をよろしくお願いいたします。

お客様センター 受付



- 【委託業者名】 N J S・E & M、鯖江管工事業協同組合共同企業体
- 【場 所】 市役所別館 2階上下水道課内にお客様センターを開設します。
- 【業務時間】 午前8時30分から午後5時15分まで（土・日・祝日、年末年始を除く）
- 【主な委託業務】 窓口での水道開栓・休止申込等受付および電話による問い合わせ
水道メーター検針、水道の開栓・休止
上下水道料金の賦課および収納
検定満期水道メーター交換
給水装置工事申請受付
排水設備等計画（変更）確認申請受付
下水道事業受益者負担金の賦課および収納

【電話】 53-2237（お客様センター直通） 【FAX】 51-8160
53-2241（上下水道課直通）

※市役所代表番号（51-2200）へ掛けられた場合は、上下水道お客様センターまたは上下水道課へ取り次ぎます。



みんなでつくろう！

若くて元気なまち さばえ vol.5

【問合先】健康課
☎52-1138

「さばえ健康いきいきプラン（第6次鯖江市保健計画）」の、各分野の取り組みについて紹介します。ぜひ、この機会に自分の健康そして家族の健康に関心を持って、健康づくりにチャレンジしましょう！

【健康づくりの目標】～妊娠期からの親と子の健康づくり～

実践・分野	妊娠期からの出産、子育て期への切れ目のない支援
スローガン	～この鯖江で イキイキ子育てしよう～
現 状	<ul style="list-style-type: none"> ・出生率※が10.6(H16)→9.1(H25)と減少している。（丹南健康福祉センター 衛生統計より） ・少子化、核家族化やひとり親世帯の増加とともに子育ての孤立化、育児不安、育児ストレスが増大している。（市保健衛生統計より） ・母の年齢別第1子出生構成割合は、高齢者出産（35歳以上：22.7%）、若年妊娠（19歳以下）が増加（1.5%）している。（平成25年度 県衛生統計より） ・小学5年生男女のLDLコレステロール高値者は増加傾向で、H26年度は3%を越えている。中学生女子の貧血者の割合が増加（H24は1.3%→H26は7.7%）している。（H26市児童生徒-健康・体位・体力-より） ・「育てにくさを感じた時に、何らかの解決する方法を知っているか」という質問について、1歳6か月児で75.0%（県：82%）、3歳児で71.4%（県：77%）と県より低い状況である。（H26幼児健診時 健やか親子21アンケートより）
わたし流に チャレンジ しませんか	<ul style="list-style-type: none"> ★妊娠届や妊婦健診を適切な時期に行いましょう。 ★若いうちから規則正しい生活習慣、バランス食、適度な運動、メディア環境の調整など健康づくりに取り組みましょう。 ★「アイアイ親子サポートセンター」や「すくすく育児相談」等専門家の相談窓口を利用しましょう。

★H28.4月よりアイアイ鯖江、健康課において「アイアイ親子サポートセンター」を開設しています。安心して妊娠・出産・子育てができるように相談員（保健師・助産師・栄養士等）がサポートします。どうぞお気軽にご利用ください。

★また、市ではこんにちは赤ちゃん訪問事業として、助産師、保健師等の専門家の訪問や町内の健康づくり推進員が子育ての情報提供のための訪問をしています。

※出生率：人口千人当たりの1年間の出生児数の割合

